

# 審美

Esthetic dentistry

# 岡村 麻未

Asami Okamura

## 今後の医科、歯科、美容の連携医療の治療のあり方と 審美の新たな考察

今回の講演の依頼を受けた時から、改めて現在の医療を取り巻く環境について考える機会を与えて頂きました。

時代の様々な改革の中、医療者側、患者側の治療についての考え方から、私に求められている一つの方向性である医科、歯科、美容におけるインターディシプリナリー（一人の患者さんに多くの専門家の手）を示したいと思う。

現在の医療先進国において、歯科のみで患者の疾患の予防、治療、プラスαの満足にあたえるのは難しくなっています。

8年前にNYでこれからの審美とは何かを模索し、マンハッタンで様々なクリニックやメディカルSPAを訪ね勉強していた時、まだ、歯科が医科と美容の相互治療の中に取り入れられている所が少なく、ホワイトニングはあったとしても、治療を併合しているところはない環境でした。ただ、歯科医同士の連携医療は進んでおりその背景として米国の専門家が知識、技術、経験を兼ね備え、その層が厚い事と、患者の要求も高い事があります。

日本とは医療制度も異なりますが、それでは日本ではどうしたらいいだろうと考える中で一つの方向が見えました。

それはメディカルSPAという概念に歯科を取り入れる事だと考えました。

メディカルSPAとは、医療と美容が連携しながら一人の患者の治療、疾患の予防、メンテナンス、メンタルサポート、生活の質の向上をさせていく一つの場と専門家集団の集まりと私は定義しています。

その中には、歯科の審美という概念も入ってきます。そして、実際に一人の患者に各分野の専門家がどのように関わり審美を作り出すのかという事と、従来の審美ではない新しい審美とこれからのメディカルSPA（医療美容）についてお話ししたいと思います。

.....

◎岡村 麻未（おかむら あさみ）先生

キャッシュチョイスフェイスケアラボ 院長・歯科医師

(株)イーストバウンド 代表取締役